



報道発表資料の配付日時 11月10日 (水) 17時00分

発表項目	北の縄文シンポジウム（北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録について～遺跡がつなぐ新たな価値創造～）の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>NPO法人国際協力研究センター主催の標記シンポジウムについて、下記のとおりお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和3年(2021年)11月17日(水) 13:00～15:10</p> <p>2 場所 札幌プリンスホテル 国際館パミール (札幌市中央区南2条西12丁目)</p> <p>3 主催等 NPO法人国際協力研究センター(後援 北の縄文道民会議)</p> <p>4 内容</p> <p>(1) 記念講演「縄文世界遺産の意義と可能性」 一般財団法人道南歴史文化振興財団 アドバイザー 阿部 千春 氏 (環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 特別研究員)</p> <p>(2) 特別講演「縄文から学ぶ、人類はいかに命をつないできたか」 札幌医科大学 教授 当瀬 規嗣 氏</p> <p>(3) トークセッション「縄文遺跡群がつなぐ新たな価値創造」 ・阿部 千春 氏 ・当瀬 規嗣 氏 ・杉本 夏子 氏(温泉旅館矢野 代表取締役社長兼女将)</p> <p>(4) 「北の縄文」の取組等に関するパネル、ポスター展示</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>取材の申し込みについては下記お問い合わせ先に連絡していただくようお願いいたします。</p> <p>【お問い合わせ先】北の縄文シンポジウム運営事務局担当 E-Mail: kitajomon@cbd.jpn.org</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当(連絡先)	<p>環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室(担当者:主幹 寒河江)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5168 内線 24-143</p>		
---------	--	--	--

北の縄文シンポジウム

北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録について
～遺跡がつなく新たな価値創造～

令和3年

11/17

水

13:00～

札幌プリンスホテル
国際館パミール

(札幌市中央区南2条西12丁目)

定員 300名 参加無料 事前のお申込みが
必要です

関連展示
あり

プログラム

講演者プロフィール

13:00 開会

13:05 記念講演

「縄文世界遺産の意義と可能性」

一般財団法人道南歴史
文化振興財団アドバイザー 阿部 千春 氏

13:45 特別講演

「縄文から学ぶ、人類はいかに命をつないできたか」

札幌医科大学教授 當瀬 規嗣 氏

14:25 トークセッション

「縄文遺跡群がつなく新たな価値創造」

一般財団法人道南歴史
文化振興財団アドバイザー 阿部 千春 氏
札幌医科大学教授 當瀬 規嗣 氏
温泉旅館矢野
代表取締役社長兼女将 杉本 夏子 氏

15:10 閉会



一般財団法人道南歴史
文化振興財団
アドバイザー
阿部 千春 氏

北海道赤平市生まれ。大学卒業後、財団法人北海道理療文化財センター、南茅部町教育委員会文化財調査室長、函館市縄文文化交流センター館長などを経て、現職において北海道、青森、岩手、秋田の4道県に所在する縄文遺跡の世界遺産登録推進業務をはじめ、歴史・文化を活用した観光振興やまちづくりなど、文化遺産のネットワークづくりに取り組んでいる。
主な著作は、『北海道の古代 旧石器・縄文文化「大規模集落の出現」(北海道新聞社)、【縄文時代の考古学6】「アスファルトの供給」(同成社)など。



札幌医科大学教授
當瀬 規嗣 氏

北海道赤平市生まれ。北海道大学医学部卒業、北海道大学大学院医学研究科修了後、北海道大学医学部助手、米国シンシナティ大学助教授、札幌医科大学医学部助教などを経て、札幌医科大学医学部教授(細胞生理学講座)に就任。2006～2010年、同医学部長。専門は生理学・薬理学。主な著作は、『いちばんやさしい生理学の本』(秀和システム)、『図解入門よくわかる生理学の基本としくみ』(秀和システム)、『Clinical生体機能学』(南山堂)など。



温泉旅館矢野
代表取締役社長兼女将
杉本 夏子 氏

北海道松前町生まれ。大学卒業後銀行勤務を経て実家である宿を継ぎ現在に至る。北海道青森県18市町村91名女性たちによる町おこしグループ「津軽海峡マクロ女子会」を結成北海道副代表。連携/発信/創造をミッションとしこれまでに両地域の魅力発信ツアー、着地型商品を実施。地域の着地型商品開発により観光庁観光庁長官表彰受賞。女性活躍の地域作りとして内閣府男女共同参画女性のチャレンジ賞受賞。

お申し込み

下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://sites3.net-convention.com/jomon/>



新型コロナウイルス感染症対策について(来場の方へ)

開催に当たっては、新北海道スタイルなど新型コロナウイルス感染症対策を万全に実施します。
●座席は間隔を空けるよう配置し、ステージと客席の距離も十分確保します。●会場入口にアルコール消毒剤を用意し、手指消毒をお願いします。●マスク着用をお願いします。●当日「北海道コロナ通知システム」登録をお願いします。●当日受付での検温により、37.5度以上の発熱のある方は入場をお断りします。

[当シンポジウムに関するお問い合わせ先] 北の縄文シンポジウム運営事務局担当 Email: kitajomon@cbd.jpn.org